

神戈陵を渡る風2

令和4年度 川辺高校 校長通信 第082号(通算)

令和4年12月16日(金)発行

今年も残すところ2週間ほどとなりました。毎年秋から冬は、私にとっての音楽シーズン到来となります。9,10月には、教え子の主催する市民吹奏楽団の助っ人として演奏(トロンボーン)に参加し,11月は、色々な団体のコンサートを聴きに行きました。12月は、大学の吹奏楽団の定期演奏会や、かわなベクリスマスコンサート等でも演奏(クラリネット)に参加予定です。私は、一生つきあえる趣味に出会え、日々の生活が充実していることをとても嬉しく感謝しています。



【中庭の紅葉も綺麗です】

突然 QUIZ(クイズ) 第八弾

【解答編】



答えは②の南極の石です。



説明板にあるように、本校の卒業生の鶴園恭弘氏からの寄贈品です。

また、旧制川辺中の卒業生には、第11期(S43.11月からS45.5月)南極越冬隊の隊長を務められた松田達郎先生がおられます。

12月のいろ #にっぽんのいろ

石板色
せきばんいろ



石板色(せきばんいろ)

少し青紫がかった灰色をしています。石板の中でも、天然の粘板岩を薄く加工して作った「スレート」という屋根材の色みを指しています。現在、国内で「スレート」が採れるのは、宮城県石巻市のみと言われる貴重なものです。

紅碧
べにみどり



紅碧(べにみどり)

紅色と碧色(みどりいろ)を掛け合わせました。紅色と空色を掛け合わせた「紅掛空色(べにかけそらいろ)」に近い色ですが、こちらの方がくすみが強く、まるで海に沈んだ後の太陽が漂わせる気配のようでもありますね。

